

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
編集者：代表幹事 高橋 賢一
連絡先：市民活動支援センター
尾張旭市渋川町三丁目5番地7
(渋川福祉センター内)
TEL 0561-51-2878



夜空のまん丸は輝きも美しいが、
いにしえの人は、徐々に欠けて顔を
出すのが憂くなる翌日以降の月
にも風雅な名を付けた。
「昨夜と暮きいふよとい」上るのをためら
うてゐるふうだからのようだ。
次の夜からは立待月、居待月、臥待月
など、続く東の空をのぞむ人の姿
で表しているのが、月の出を待つうち。

中秋の名月か
けられぬ。

何やらもの思ふも
深くなつていざさう
な気配である。
えん和歌もある。
「見る人にもものあ
はれとしらすれば
月やこの世の鏡な
らむ」(宗徳院)
さて、今和のちまた
の右往左往はどの
映っているだろう。
後半、後半、対心
「黄金の3年間」
をて構えた「余松
はうせだかのようだ。
満月、明鏡は何
と合つて目を凝らして
ほしい。



本池ッ原往
宅第三管理
組合の分譲ミ
ニシアツ棟分
の一部分。
環境としては
最高です。
この環境を
維持することに
が、我々の仕事
です。

